

神戸ビエンナーレ 2015 出展作家決定!!(第2弾) 「しつらいアート国際コンペティション」の一次審査結果

神戸ビエンナーレ 2015 に向けたコンペティションの審査会がいよいよ始まりました。今回は「しつらいアート国際コンペティション」の一次審査会が行われ、応募総数 40 作品から入賞 10 作品を選定しました。

1. 一次審査会

審査日

平成 27 年 3 月 23 日(月)

場所

神戸市役所内会議室

審査員

新宮 晋	彫刻家
越智 裕二郎	広島県立美術館館長
たほ りつこ	東京藝術大学美術学部教授
大森 正夫	京都嵯峨芸術大学大学院教授
吉田 泰巳	神戸ビエンナーレ 2015 総合プロデューサー

2. 入賞作品

入賞作品は海外からの応募 3 作品(イスラエル 1、ドイツ 1、シンガポール 1)を含む 10 作品

※詳細は別添の一覧表の通り

3. 審査員講評

- ・今回は特に海外作家によるインパクトのある作品が目立った。入賞した作品の完成が楽しみである。
- ・テンポラリー(一時的)な作品でありつつも、展示にあたっては風圧等を考慮した耐久性が求められるという難しいジャンルであるが、趣向を凝らした提案も多く見られた。
- ・メリケンパークはロケーションのいいイメージを浮かべる方が多いと思うが、実際は風がとても強く、屋外設置にあたって耐久性がかなり求められる。実際の制作にあたっては現地で柔軟に対応いただき、作品もいい意味で変わって欲しい。

4. 賞・賞金

- ・神戸ビエンナーレ大賞 …賞状、トロフィー、賞金 200万円
- ・準大賞 …賞状、賞金 100万円
- ・入賞 …賞状、賞金 35万円

※賞金額は税込額。海外からの入賞者には、渡航費補助として30万円(アジア地域は15万円)加算。

※入賞作品の中から、二次審査(実物)で大賞・準大賞を決定。

5. 今後のスケジュール等

- ・作品制作期間:8月24日(月)~9月13日(日)
- ・二次審査:9月15日(火)午後

入賞作品の中から、大賞・準大賞を決定。

展示期間:2015年9月19日(土)~11月23日(月・祝):66日間

展示場所:メリケンパーク

6. 応募状況

40作品(うち海外、7か国・8作品)

(イスラエル2、チェコ1、ドイツ1、オランダ1、ルーマニア1、シンガポール1、香港1)

※海外在住の日本人を含む(日本国内在住の外国人を除く)

7. 問合せ先

神戸ビエンナーレ組織委員会事務局

〒650-8570 神戸市中央区加納町6-5-1 神戸市役所1号館17階

TEL:078-322-6598、FAX:078-322-6136、E-mail: kb_office@kobe-biennale.jp

○神戸ビエンナーレホームページ URL:<http://www.kobe-biennale.jp/>

神戸ビエンナーレ 2015 「しつらいアート国際コンペティション」 入賞者一覧

1. 作家名/Maya Gelfman 作品名/「Rise!」 居住地/イスラエル



作品コンセプト/

100 羽の鳥の群れが、温かみと自然性を持ち合わせた柔らかく緩やかな羽を持ち、空中に絵を描くように出現する。1本の糸がそれぞれの鳥たちから舞い降りてきて地上で毛玉のようにつながる。

2. 作家名/Benoit Maubrey 作品名/「SHRINE」 居住地/ドイツ



作品コンセプト/

1000 個のリサイクル（中古品）の大音量スピーカーを門のように 6メートルの高さに積み上げる。各々はワイヤーを使用し 8チャンネル・スピーカーシステムとしてインターネット、ローカル電話システム、ブルトウースなどの受信機に接続する。特別なアプリを制作し、作品と観客のコミュニケーションを簡易化する。

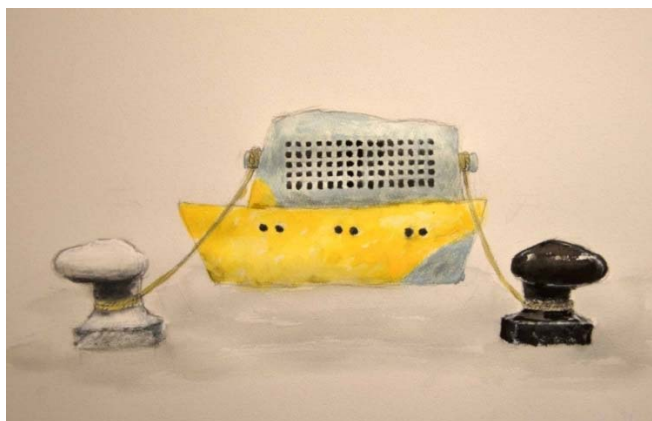
3. 作家名/駒田 健治 作品名/「TET/TRA」 居住地/東京都



作品コンセプト/

「TET/TRA」は、人と環境を有機的に結び付けるオブジェクトである。特徴的な幾何学的フォルムを持つ「TET/TRA」は、水際空間の楽しさを演出し、訪れる人々に驚きのある空間体験を提供する。

4. 作家名／白井 翔平 作品名／「歴史の風景～Hello Goodbye～」 居住地／東京都



作品コンセプト／

神戸は日本古来の文化と異国文化を迎えてきた華やかな現代、さらには未曾有の震災と様々な歴史を経験してきた地です。この作品の3つの石たちは私達の心に眠る文化の歴史と記憶を呼び起こしてくれます。

5. 作家名／Creative Conductor 辻村 正樹、Creative Designer 中岡 知啓

作品名／「我、知らず。その好奇心」 居住地／大阪府



作品コンセプト／

一枚一枚違う形や色の扉が連続した作品。扉という概念が、『開きたい』という人の欲求を刺激する。開く扉は限られていて、開く扉を探し、中へ入ってもらう。中には光の三原色と、中央に白い光が現れる。

6. 作家名／高池 葉子 作品名／「^{からわ}空輪」 居住地／東京都

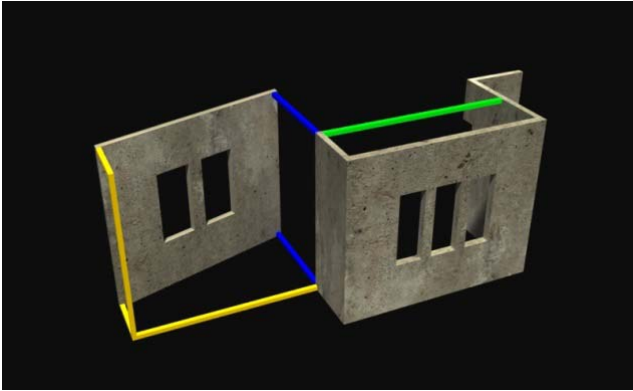


作品コンセプト／

LAN ケーブルの被覆材である PP ファイバーは産業廃棄物。ただ捨てられていくだけの色とりどりの素材で、空に浮かぶ「白虹」を地上に降ろす。空気と光からできた輪が、公園にかかる爽やかなランドマークになればと考えた。

7. 作家名／Muhammad Nur Faris Bin Mohamed Salim Or Faris Nakamura

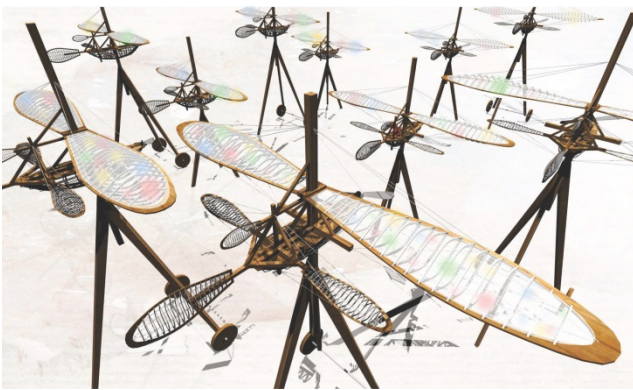
作品名／「Hai, Chiizu, Kobe!」 居住地／シンガポール



作品コンセプト／

この作品は外壁や屋根が欠落した家屋にたとえた建造物です。全体の構造は地面にしっかりと固定された状態で色鮮やかな金属製の骨組みがあり、外壁は自然な色合いのセメントで作られています。

8. 作家名／キム テボン 作品名／「虹を集める日」 居住地／愛媛県



作品コンセプト／

「夢」や「希望」。そんな言葉を口にしたのは、どれくらい前だろうか。気が付けば、色褪せた想いを抱えたまま生きている僕がいる。気が付けば、何年も自分のことをスキと言っていない僕がいる。もう眩しいほどのヒカりに包まれた明日などないと思っていったけれど。この雨があがったら、虹を集めに行こう！なぜか今日は、そう思える。

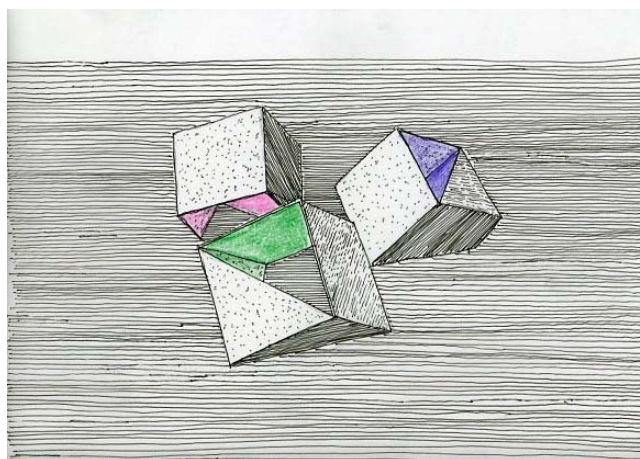
9. 作家名／森田 太初 作品名／「壁と影 ～時空を飛び越える～」 居住地／埼玉県



作品コンセプト／

影の形に切り抜いた7枚の磨いた鉄板にはそれぞれ写し取った場所の座標と時間を記し、実際に現地に赴いてカメラ等で撮った作品の影を、照らし合わせることが出来るようにしたオリエンテーリング的な楽しみ方も可能。

10. 作家名／浅野 言朗 作品名／「帆／立方体／傾いた茶室」 居住地／神奈川県



作品コンセプト／

あたかも、海から港に打ち上げられたかのような、三つの立方体。それは、陽光の下に広げられた帆のようにも見え、各々は傾いた茶室のようでもあり、内部の光の状態の変化に応じて、印象的な出会いの場となる。

以上、作品応募受付順。

※作品イメージは応募時のものです。実際の展示とは異なる場合があります。